埼玉県北・中部 注目の企業・団体

日本メタルガスケット（熊谷市）

のこぎり歯の販売参入

日本メタルガスケット（埼玉県熊谷市、植田耕司社長、048・532・0911）は、自動車やボートなどのエンジン用ガスケットを生産している。エンジンのシリンダーヘッドとシリンダーブロックの間に組み込むことで、燃焼ガスなどを完全にシールする重要な部品。国内だけでなく、中国やタイなど海外生産にも積極的に取り組む。

ガスケットといった主力事業の一方で、新事業にも取り組んでいる。5年ほど前から始めたのが、鋼材や木材などを切断するための帯のこぎり歯の販売事業。全額出資子会社のJMGを設立し、埼玉・熊谷の本社近くに工場兼倉庫を借りて事業をスタートした。帯のこぎりの歯を輸入して国内工場で加工し販売する。植田社長は、「ここにきて新規事業として、やっと軌道に乗ってきた」と胸をなで下ろす。

最近は、帯のこぎりだけでなく、円形のこぎり歯や、ドリル、切削油なども取り扱い始め、国内だけでなく、海外販売も積極的に行っている。

「海外の顧客は、どうしても安価な製品を要求するが、長寿命によるトータルコストを提案している」と自信を持って製品を勧める。今後は売り上げ拡大を目指し、海外各国の有力代理店と組んで、展示会などでのPRをすすめる方針。また、一層の品質向上を図るために研磨機などの新たな設備も導入する予定。

のこぎり歯の加工工場

白岡冶金（白岡市）

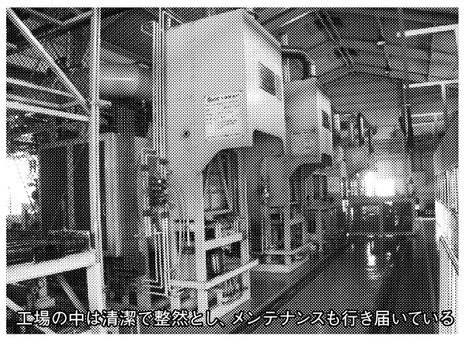
5Sの徹底が利益生む

白岡冶金（埼玉県白岡市、鈴木泰社長、0480・93・0234）は主に電機、機械向けの金属熱処理を手がける。取引先の8割を工場企業が占める同社の強みは「5S」の徹底だ。同社では「5S5れ運動」と呼ぶ。鈴木社長は「5Sが品質管理、利益につながっている」と強調する。

社員は朝に出社するとまず工場の設備を点検する。五感が工場の環境に慣れる前に音を聞き、水の状態を確かめ、機械の不具合がないかをチェックする。備え付けの懐中電灯が点くのかどうかまで入念にみる。そのうえで見えないところから順に掃除を手がける。

同社のゴミ箱は小さい。シュレッダーにかけた紙を別の用途に使ったり、入手した段ボールを再利用するなど、ゴミそのものが少ないからだ。書類の管理も徹底している。「うちの会社の辞書に『探す』という言葉はない」（鈴木社長）の言葉どおり、さまざまな書類が整理され、規則正しく並べられている。あらゆる部品の管理をバーコードを使って行うシステムも導入している。

実際、工場は清潔で整然としており、メンテナンスも行き届いている。「食品工場より衛生的。ゴミ一つない。そのぐらい気を遣わないとダメ」（同）の言葉に説得力がある。5Sの徹底は不良品の報告がこの1年でわずか3件で2万7000円という優れた実績にも表れている。


工場の中は清潔で整然とし、メンテナンスも行き届いている

日幸電機工業（上尾市）

福祉関連製品開発に着手

日幸電機工業（埼玉県上尾市、小林賢司社長、048・781・0250）は、板金加工品である電機機器製品の部材を調達し、社内で加工・組み立て、完成品に仕上げることが強みの企業。消費増税の影響はほとんどなく、「主力の業務用加湿器の売上げは昨年の4、5、6月に比べ、今年は上がっている」（小林社長）。この理由には、国民の健康管理に国が資金を投じはじめており、学校や大学向けにエアコンを設置する際、加湿器もあわせて導入していることが背景にある。

小林社長は製造業として「人のために仕事をするのが基本」という姿勢を持つ。また、危機管理の分散化の一環として福祉関連製品の開発にも着手。今年4月から、車いす用デジタルアートのスポークカバーを手がけ始めた。徐々にだが販売元への納入数も増えている。これは指や衣服などの巻き込みを防止するもの。カバーのデザインは美しい妖精など6柄あり、アーティスト「SHU」が担当。これを同社でプレス加工し、インクジェットで印刷して作っている。車輪サイズは16インチと22インチの2種類に対応し、将来的には海外展開も視野に入れている。

「社員一人ひとりが培ってきた知識と加工技術を武器に、今後はさらなる未開拓分野へ進出、挑戦したい」（小林社長）と意欲を燃やしている。

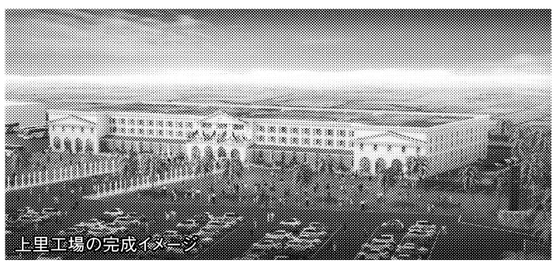
日幸電機工業の本社屋

フォレスト（深谷市）

上里工場で南伊〝再現〟

フォレスト（埼玉県深谷市、高橋博社長、048・579・0101）はクッキーや洋菓子、パンなどの製造、卸、小売りを手がける。高橋社長は「創業以来『分散化』を一つの方針に掲げている」と説明する。商品には必ずライフサイクルがある。時代の変化に左右されず、一品だけに依存しないようにするには、会社を支える柱となる商品が何品か必要となる。同社はマーケット、得意先、商品、業態の分散化をそれぞれ進めてきた。関越自動車道・花園インターチェンジから近い「花園フォレスト」が同社の拠点だ。「花園フォレスト」ではバウムクーヘンが有名だが、他にも焼きたてのパンやつくりたての調理パンなどを提供し、人気を博している。

「花園フォレスト」で学んだ小売りのノウハウをさらに実践しようと関越自動車道・上里サービスエリアの隣接地に上里工場を建設し、2015年内にオープンする。工場には複合店舗を併設し、パンや洋菓子などを販売するほか、レストランやカフェもあり、菓子やパンの教室も開く。工場見学ができ、キッズコーナーも設けるなど家族連れで楽しんでもらえるようにする。南イタリア・カプリ島の「グランドホテル・クイシサーナ」をイメージしたデザインを採用する。高橋社長は「『あそこに行ってみたい』と目指して来るようなところにしたい」と話す。


上里工場の完成イメージ

上尾ものつくり協同組合 青年部会（上尾市）

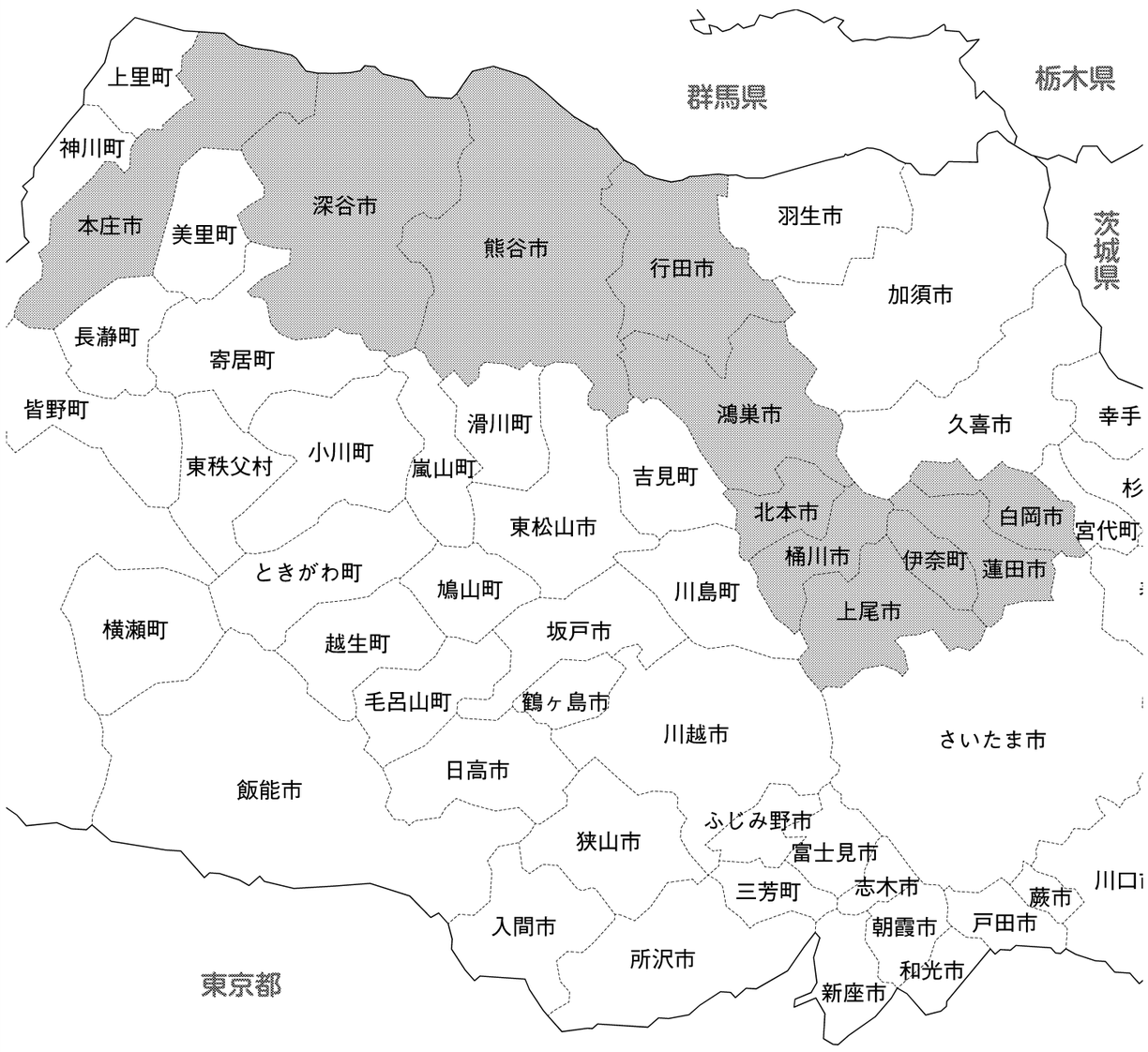
創立40周年飛躍の年

上尾ものつくり協同組合（埼玉県上尾市、黒澤久理事長、048・775・3007）は上尾市を中心に桶川市、伊奈町地区のものつくりに携わる中小異業種企業で組織し、旧上尾金属工業協同組合の設立から数えて58年目を迎える組合だ。組合員と賛助会員は合わせて120社を数える。

このうち満50歳以下の経営者や後継者、経営幹部らで組織するのが青年部会だ。会員数はオブザーバー会員を含め30社。セミナーや企業見学会、懇親会などを行う例会と幹事会が月1回ずつあるほか、熊谷鉄工機械工業会青年部など他団体との交流会も年1回以上開く。自己研鑽、情報交換、仲間づくりの場を提供している。青年部会の小島誠会長（アイワ工芸社長）は「いろいろな業種の人と意見を交わして興味・関心の幅が広がった」と実感を込める。

12月には創立40周年を迎える。今年は「創立40周年に感謝！　さらなる飛躍の年へ!!」のスローガンを掲げ、例年以上に密度の高い活動をしている。11月29日に記念式典を開くほか、8月24日には上尾駅前で清掃のボランティアを行い、青年部向けて勢いをつける年にしていきたい」と話している。

5月に開かれた定期通常総会



薔薇とスイーツのシャトー
販売商品一覧
・バームクーヘン
・ケーキショップ
・ベーカリーショップ
・ギフトショップ
・スイーツビュッフェ
・和菓子
・ソフトクリーム
スイーツ & ガーデン
HANAZONO FOREST 花園フォレスト
HEARTFUL SWEETS FACTORY
〒369-1246　埼玉県深谷市小前田417
TEL 048-579-0101　FAX 048-579-0100

ぐぐっと全力 共に歩む
地元力
さいしんは企業経営のパートナーとして
地元企業を応援します。
埼玉縣信用金庫
〒360-8611　熊谷市久下4丁目141番地
TEL 048-526-1111㈹　http://www.saishin.co.jp

時代を生き抜く確かなビジネスパートナー　異業種交流会でつかむビジネスチャンス!!
第51回 埼玉産業人クラブ
東部地区例会
経済講演会・交流会ｉｎ越谷
【開催日】平成26年8月4日(月)　16：00～
【場　所】越谷コミュニティーセンター4階、桐の間・欅の間
（越谷市南越谷1-2876-1、
JR線南越谷駅・東武線新越谷駅徒歩3分）
【内　容】
開会挨拶　埼玉産業人クラブ　東部支部長
吉野電化工業㈱ 代表取締役社長　吉野寛治氏
◆経済講演◆「大森機械のグローバル戦略、人づくり」
大森機械工業㈱ 代表取締役社長　大森利夫氏
◆特別講演◆「中核市実現に向けた越谷市の取り組み」
越谷市長　高橋努氏
【参加費】無　料
【事務局】
日刊工業新聞社さいたま総局　TEL048(872)2281
〒330-0064　さいたま市浦和区岸町7-12-4　FAX048(872)2285
日刊工業新聞社川越支局　TEL049(229)2225
〒350-0043　川越市新富町2-22　FAX049(226)7578
埼玉産業人クラブ　検索
http://www.sangyojin.org　E-mail：clubsaitama@sangyojin.org